

# ひこばえ

第 70 号

発行日 令和 4 年 8 月 15 日

発 行 公益社団法人遠野市シルバー人材センター  
広 報 編 集 委 員 会

遠野市青笹町糠前 9-7-6

電話 0198-62-0577

## 令和 4 年度定時総会開催

令和 4 年 5 月 26 日木曜日 午前 10 時  
あえりあ遠野 中ホール

3 年ぶりに会員の実出席を伴った総会には、ご来賓の皆様もご臨席され、当日出席した会員 56 名に激励のご祝辞をいただきました。また永年会員としてご尽力された会員 7 名に対する表彰も行われました。

### — 令和 3 年度事業報告 —

新型コロナウイルス感染症に加え、紛争によって世界情勢が不安定となり、私たちの生活をも脅かす状況下で、若干会員が増え、労働者派遣事業実績が県内で一番となりました。これは適正就業を心掛けている結果であります、その一方で 24 年間継続していた就業率 100% は、残念ながら途絶えてしまいました。



### ○ 令和 3 年度事業実績（請負・派遣・職業紹介）

事業目標等	目標値	実績値	達成率
会員数	256 人	211 人	82.4%
受注件数	1,354 件	1,149 件	84.9%
就業延人数	13,782 人日	14,996 人日	108.8%
配分金総額	65,664 千円	59,585 千円	90.7%

### — 令和 4 年度事業計画 —

「自主・自立、共働・共助」を基本理念とし、高齢者自らの福祉の実現と健康寿命の延伸のため、地域社会経済における重要な労働者として、関係機関と連携を図りながら、多くの方々にセンター事業に参画いただけるよう推進していくとともに、地域社会ニーズに対応する組織構築をしてまいります。

### 受賞者紹介

十六  
十五  
五一  
班 班 班 班 班

菊 菊 佐 仁 立 阿 村  
々 々 々 々

池 池 木 田 花 部 上  
（敬 称 略） 善 庶 サ 国 多 節 ヤ  
喜 正 雄 男 エ  
悦 訓 キ



在籍十年以上の会員七名に表彰状が贈られました。代表して第六班の村上ヤエさんが授与されました。永年のご尽力ありがとうございます。今後も元気にお活躍いただきますようよろしくお願いいたします。



三年振り

## 安全就業推進大会 開催される!!



コロナ禍の影響に伴い、この二年間の安全就業推進大会は、紙面での開催や規模を縮小し、全会員対象としての開催をできずになりましたが、今年度は定時総会開催に合せ、三年振りに開かれました。

先ず、菊池理事長が「安全は全てに優先する」と訴えました。続いて藤田安全衛生管理委員長が、令和三年度に二件の事故が発生したことを報告し、今年こそ事故ゼロを意識して、会員の皆と一丸となつて頑張ると挨拶し、そのあと委員長が声高らかに「安全就業宣言」を唱え、参加会員の皆さんも就業事故ゼロを目指すとともに、コロナ感染対策についても自ら実行することを誓い合つて終了いたしました。

(取材 菊池 民彌)

## 第一回女子会 —お花見会—



皆さんありがとうございました。  
（副理事長 山蔭 和子）

去る四月二十二日（金）福泉寺にて、お弁当、おやつ等持参でお花見をしてきました。当日は、朝まで雨天でしたが、現地集合時には晴天になり、皆さんの日頃の行いに晴れ女と感謝しつつ久しぶりの福泉寺拝観でした。

会員でもあります遠野ふるさと観光ガイドの細越澤史子さんから、一本杉としては日本最大の大観音像や五重の塔、多宝塔など、いろいろな場面にて、おもしろ楽しく説明



映像を見て危険予測



## 交通安全教室

7月14日（木）大會議室において、会員15名が参加し開催されました。

講師には遠野警察署より久保交通課長を迎えて、市内の交通事故発生状況など、私たちにとって身近なお話もあり、皆さん真剣に聞き入っていました。参加者には反射材等が配付されましたので、皆さん身につけて自分の身は自分で守りましょう。



三人一組で力を合わせて受講中

## 普通救命講習

7月19日（火）恒例となりました救命講習会がシルバー人材センターで開催されました。参加者11名、消防署職員2名と応急手当普及員の指導を受けながらAEDの操作等を全員交替で行いました。



皆様、万が一の為、是非一度は受講しましょう。

(取材 佐々木ヒロ子)

# 「みまもり隊」表彰される

7月1日、遠野警察署において、当センターみまもり隊が令和4年度警察協力者（防犯活動功労）として理事長が組織を代表して感謝状をいただきました。これまでの皆様方の活動の賜物です。同じく、隊員として活動されているII班の長瀬共助会員も個人として表彰されました。

「できる時にできるだけ」を合言葉に今後も続けていきたいと思いますので、ご協力お願いします。



## 庭木剪定講習会

6月7日、令和4年度庭木剪定講習会が小雨の中、宮守町菊松園菊池祐幸さんを講師にお招きし開催されました。受講者は、会員10名（男性9名、女性1名）でした。

午前中の座学では、（1）剪定の基礎知識、（2）遠野地方で使用されている植木、（3）作業時の道具類・注意点等が主な内容でした。特に（3）は、仕事に大切と思われました。



必要な道具は、ヘルメット、地下タビ、ハサミ、バリカン、ノコギリ、脚立、二連ハシゴ、ロープ、掃除用具、ハチ用スプレー、軽トラック等で、各々の道具についての説明もありました。特に三点脚立使用時は支柱を木の方に向けロープで固定し設置面は平らになるように工夫し、木に正対して作業すること、横向きで作業しないなどの注意がありました。

午後の実技は小雨の為、菊池講師が事前に準備してくださった四種類の枝を使用し、全員で「剪定方法」の説明を聞きながらハサミを使って剪定をしました。取材の私もやつてみましたが、初めての体験でうまく出来ませんでした。実際に一本の木を剪定することを思うとぞっとしました。最後は敷地内の樹木の名前を知る為に外に出ました。

受講者の皆さんのがんばりが伝わる講習でした。小雨の中、お疲れ様でした。

（取材 中島保二）



「夏の草刈りは辛い作業」

平成二十三年の六月に入会し、十年が過ぎました。入会した時から、機械草刈りを専門に就業しています。宮守の水道施設や寺沢高原、浄化センターの他、一般家庭からのお庭の草刈りなど、グループの仲間との就業に汗を流しています。最近は体力の衰えを感じていますが、もう少し頑張って就業したいと思っています。

十八班 菊池善悦

会員の声

# ◆ 会員募 集

皆さんのご近所に「この人なら会員にふさわしい」と思われる方はおりませんか？毎月10日・25日（土・日・祝日は翌日）の午後1時30分から入会希望者のための説明会を行っております。（入会するためには必ず説明会を受講して頂きます。）

お知り合いに体験談をお話しいただき「まず、行ってみて！」の一言で勧誘をお願いいたします。



**急募**

主に派遣や職業紹介で、せっかくお仕事を  
いただいても就業会員が充足されず大変  
困っています。

特に不足しているのは、

「皿洗い・清掃・工場内の作業・野菜の加工」など…

**興味のある方、もっと働きたい、違う仕事にも挑戦してみたいという方は、お気軽に事務局へご相談ください。また、掲示しておりますお仕事情報も是非ご覧ください。**

令和四年一月一日～七月三十一日  
までに入会された方々です。よろしくお願いします（敬称略）

## 新入会員の紹介

佐々木	多村	菊吉	澤佐々木	菅阿賀	伊田	奥田	佐々木	平山	瀬川	佐々木	安保
田上	池田	田	木野	部	賀	田	木	山	老子川	木	木保
正 幹	チ工子	三喜雄	公繁子	正幸	啓悦	浩人	耕治	常喜	敬清子	公二	繼勝
広群侍										子	吉人
七十五班 (綾織町)	六班 (青笹町)	十八班 (遠野町)	十一班 (宮守町)	二班 (松崎町)	一班 (東館町)	一班 (鶯崎町)	六班 (宮守町)	一班 (遠野町)	五班 (上郷町)	十四班 (早瀬町)	八班 (小友町)

遠野市シルバー人材センターの中期経営計画によれば、令和四年度の正会員数は二七〇人とされている。

令和二年度末の会員は二〇三人、令和三年は二一一人という状況で推移しており、毎年中期経営計画の数値を目標としているがなかなか満たされないのが現状である。

昨年度から、シルバー人材センター事業の経営内容を広く市民に理解して頂こうと「シルバーだより」を作成し配布しているが、その半面を会員募集に当てている。

このシルバーだよりの効果で入会説明会に参加され、内容を理解され加入される方も存在する状況である。

お陰様で令和四年六月現在で正会員数二二〇人ということで微増と見える。然し目標の二七〇人には程遠い感じがする。

何卒、会員数を満たすために、定年退職等の高齢者の皆さんには、人生百年時代と言われる時に、もう一度人生に花を咲かせ社会参加活動の一助に力を貸して頂きたいと呼びかけ運動を展開しては如何でしょう

編集後記

廣報編集委員

広報編集委員長  
菊池民彌

菊池 民彌  
杉山 健太郎  
佐々木 ヒロ子  
海老子川 秀一  
中島 保二